

国際交流 2019

令和元年国際交流報告書



International Exchange
MAIZURU 2019

舞鶴市

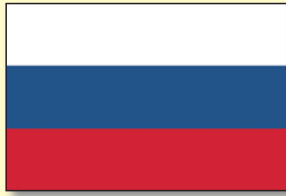
目 次

姉妹都市・ナホトカ市の概要	P 1
友好都市・大連市の概要	P 2
姉妹都市・ポーツマス市の概要	P 3
その他の交流がある国・都市	P 4
京都舞鶴港と対岸諸国とを結ぶ国際航路図	P 5
姉妹都市・ナホトカ市との交流	P 6
友好都市・大連市との交流	P 8
姉妹都市・ポーツマス市との交流	P 13
東京 2020 ホストタウン交流	P 14
東京 2020 ウズベキスタンホストタウンの歩み	
その他の姉妹・友好都市交流・その他の都市との友好交流	P 20
京都舞鶴港関係の貿易・経済交流	P 23
京都舞鶴港へのクルーズ客船誘致事業	P 26
インバウンド誘客事業	P 27
市民主体の国際交流	P 29
舞鶴市国際交流員としての 1 年間	
2018 年度舞鶴市国際交流員 朴 蓮 姫	P 34
インターネットのホームページ紹介	P 36

※記載の氏名については敬称を省略させていただき、職名や組織名等は当時のものとさせていただきます。

表紙写真説明

①	②	③	①舞鶴市代表团・舞鶴市民訪問団のウズベキスタン訪問
④	⑤		②ウズベキスタン柔道代表選手団・レスリングジュニア世代選手団による合宿
⑥	⑦	⑧	③舞鶴海上自衛隊日米交流プログラム
			④フェルガナ州リシタン地方長官と MOA
			⑤ウズベキスタン文化芸術団による舞鶴公演
			⑥ナホトカ市青少年文化交流訪問団
			⑦舞鶴市少年使節団の大連派遣
			⑧外国人生活ガイドを作成



姉妹都市

ナホトカ市 (ロシア連邦)

Nakhodka



姉妹都市提携年月日

1961 (昭和36) 年6月21日



ナホトカ市の概要

ナホトカ市はロシア連邦沿海地方の南東部に位置し、面積約325.9K㎡、人口約14万7千人(2019年1月現在)を有する都市です。19世紀半ば過ぎにロシアの軍艦「アメリカ号」が偶然発見したのが都市の起源であり、「ナホトカ」には、ロシア語で「見つけもの」の意味があります。日本との時差は+1時間。

産業：舞鶴と同じ天然の良港を有する国際港湾都市で、主な産業は、海上輸送、漁業、石油製品卸、建設業、商業です。また、シベリア鉄道の東端に位置しているため、遠くロシア西部やヨーロッパをも後背地とする重要な物流港です。

気候：モンスーン型気候で1月の平均気温は-13℃、8月の平均気温は18℃、年間平均降水量は740mm。

その他の姉妹都市：敦賀市・小樽市(日本)、吉林市(中国)、東海市(韓国)、オークランド市・ベリンガム市(アメリカ)、プーケット州(タイ)



ナホトカ市庁舎



ナホトカ市との交流

1956年日ソ共同宣言の調印により、舞鶴市では引揚者の乗船港としても縁の深いナホトカ市と貿易で友好を深め、日ソ両国の友好強化に寄与しようという機運が高まり、1956年に舞鶴市議会において、ナホトカ市に対する友好決議が行われました。1961年6月、ドウボフカ・ナホトカ市長を舞鶴市に迎え、日本とソビエト連邦(当時)との間で初めてとなる姉妹都市提携が実現しました。以来今日まで、両市の間では「日本海を平和と友情の海に」を合言葉に、スポーツ交流団の相互派遣、少年使節団の交換、通信体育競技会の実施など活発な交流が展開され、2016年には、姉妹都市提携55周年を迎えました。



舞鶴市・ナホトカ市友好の碑



ナホトカ商業港



カザンスキー教会



友好都市 大連市 (中国) Dalian

友好都市提携年月日

1982 (昭和57) 年5月8日

大連市の概要

大連市は中国東北部遼東半島最南端に位置し(緯度は日本の山形県酒田市とほぼ同じ)、東は黄海、西は渤海、南に海を隔てて山東半島を望む港湾工業都市です。人口594万9千人(2017年現在)、面積約12,574Km²。1899年にロシア人が大連港の建設を開始したのが都市としての始まりです。日本との時差は-1時間。

産業：古くから造船・石油化学など重工業の拠点でしたが、改革開放後、東北地方においていち早く市場経済化に取り組みました。90年代からは日系を中心とする外資系製造業の誘致に成功し、近年は海外IT企業の進出も目覚ましく、環境技術の導入にも力を入れています。一方、観光産業における発展も目覚ましく、「アカシア祭り」「国際砂浜文化祭り」「国際マラソン大会」など季節ごとにイベントが開催され、多くの外国人観光客で賑わっています。

気候：暖温帯大陸性モンスーン気候で、四季がはっきりしています。年間平均気温は10.5℃、年間降水量は550～950ミリ。

その他の姉妹都市：北九州市(日本)、ブレーメン市・ロストック市(ドイツ)、グラスゴー市(イギリス)、ル・アーヴル市(フランス)、オークランド市(アメリカ)、ウラジオストク市(ロシア)、ポワントノワール市(コンゴ共和国)



大連市人民政府庁舎

大連市との交流

舞鶴市では、地理的な条件や引き揚げ等の歴史的な経過から、大連市(当時旅大市)との友好交流を望む市民の声が強くありました。1978年の日中平和友好条約の締結により、舞鶴市としても友好都市提携実現に向け、関係機関への働きかけや経済・貿易関係の交流を積極的に展開した結果、1982年5月、舞鶴市において崔栄漢・大連市長(当時)を迎え、友好都市提携が実現しました。以来今日まで、両市の間では各種訪問団の相互派遣、少年使節団の交換、友好の船の派遣など活発な交流が展開され、2017年には、友好都市提携35周年を迎えました。



白玉山からの旅順港の眺め



中山広場



大連の海鮮料理



姉妹都市 ポーツマス市 (英国) Portsmouth

姉妹都市提携年月日

1998 (平成10) 年5月15日・27日

ポーツマス市の概要

ポーツマス市は英国南部のイギリス海峡に面した港湾観光都市です。人口約23万8千人(2011年現在)、面積約40K㎡。ロンドンの南西部110kmに位置し、1927年に市制を施行しましたが、ポーツマス市の起源は1194年にリチャード1世の憲章にはじまり、800年余の古い歴史を持ちます。日本との時差は-9時間。



ポーツマス・ギルドホール

産業：英国海軍の主要基地として発展してきた町で、現在、海軍基地はポーツマス・ヒストリック・ドックヤードと呼ばれる観光施設として利用され、当時の軍艦等が保存されています。多くの博物館や観光施設を有する、英国のみならずヨーロッパでも有数のリゾート地として知られています。近年では、港湾地区の再開発が進められており、複合レジャー施設「ガンワフ・キー」が注目を集めています。

気候：北部を丘陵地帯に守られ、イギリス海峡の湾流の影響もあり、温暖な気候に恵まれています。平均気温は夏で18～25℃、冬で5～12℃ほどです。

その他の姉妹都市：カーン市(フランス)、デュースブルク市(ドイツ)、ハイファ市(イスラエル)、レイクウッド市、ポーツマス2市(アメリカ・ニューハンプシャー州、バージニア州)、シドニー市(オーストラリア)、ジャライド旗・珠海市(中国)

ポーツマス市との交流

舞鶴市とポーツマス市は、1993年赤れんが博物館の開館時にポーツマス市かられんがが贈られたことをきっかけに交流が始まりました。その後、小中学校の手紙の交換やボーイスカウトの交流など市民レベルでの交流が進み、1998年5月に舞鶴市・ポーツマス市の市長が両市を相互訪問し、姉妹都市提携が実現しました。2018年には、姉妹都市提携20周年を迎えました。



スピナーカーター



ビクトリー号



ガンワフ キーズ

その他の交流がある国・都市



浦項市 (大韓民国)
Pohang



浦項市の概要

浦項市は、韓国・慶尚北道の東海岸に位置する、人口約51万6千人(2019年1月現在)、市の面積約1,129Km²の国際港湾都市



韓国で一番最初に日が昇る地として有名な「ホミゴッ」

です。古くから水産業で栄えたまちでしたが、1970年代初頭に「浦項製鉄所 (POSCO)」が誕生して以来、韓国有数の工業都市として発展してきました。浦項港では、鉄鋼関係の輸出入が大半を占めます。2014年にKTX(韓国版新幹線)が開通し、首都ソウルから約2時間半でアクセスできるようになりました。



浦項市との交流

京都舞鶴港は2011年11月に、国から3つの機能(国際海上コンテナ、国際フェリー・RORO船、外航クルーズ)で「日本海側拠点港」の選定を受けました。この2つの機能の内、「国際フェリー・RORO船」については、2025年までに韓国との国際フェリー航路開設を目指す計画であることから、2012年に浦項市と「経済交流などの推進に関する協定書」を締結し、現在、舞鶴市では浦項市と中学生の相互訪問などの交流を進めています。



ウズベキスタン共和国
(首都：タシケント市)
Republic of Uzbekistan



ウズベキスタン共和国の概要

ウズベキスタンは日本からおよそ6,400km離れた中央アジアに位置しており、面積は日本のおよそ1.2倍、人口は約3,000



第二次世界大戦後ソ連で抑留された日本人が建設した「ナヴォイ劇場」

万人、1991年にソビエト連邦(以降、ソ連)崩壊に伴い独立した国で、世界に2つしかない「二重内陸国」で、海へと出るためには国を2つ越える必要があります。

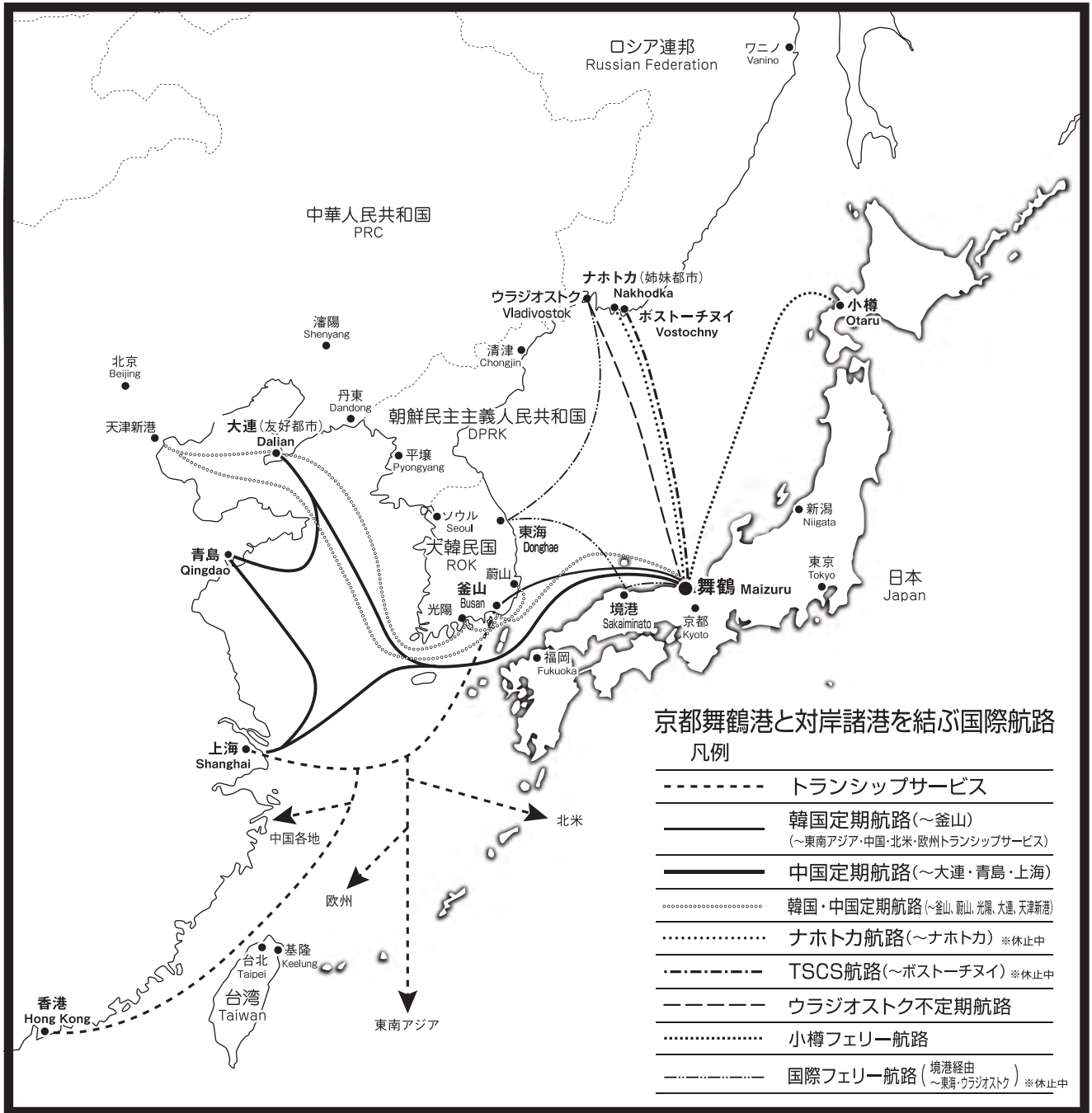


ウズベキスタン共和国との交流

2016年1月、首都タシケント市内の日本人抑留者資料館のジャリル・スルタノフ館長が舞鶴市を訪問したことがきっかけでウズベキスタンとの交流が始まりました。現在舞鶴市は、東京2020におけるウズベキスタンのホストタウンに登録され、同国レスリング協会、柔道連盟、オリンピック委員会、体育スポーツ省との事前合宿に係る覚書が交わされました。東京2020選手団の直前合宿誘致を契機にウズベキスタンと文化・スポーツ・経済など様々な面で交流を進め、大会終了後も「オリンピックレガシー」として残るつながりを作りたいと考えています。



京都舞鶴港と対岸諸国を結ぶ国際航路図



姉妹都市・ナホトカ市との交流

5月13日(月)～14日(火) 第56回 舞鶴・ナホトカ陸上競技通信 競技会が開催

1964年から続いている「舞鶴・ナホトカ陸上競技通信競技会」が開催。この大会は、舞鶴市とナホトカ市の陸上競技において、毎年、各種目の記録を交換しているもので、今年度の交換記録は、男子9種目、女子9種目でした。舞鶴市は、男子では400m、三段跳びなど4種目、女子では400mリレー、走り幅跳びの2種目で優秀な成績を収め、一方、ナホトカ市は、男子では200m、砲丸投げなど4種目、女子では100m、1500mなど7種目で優秀な成績を収めました。

8月20日(火)～25日(日) 第27回日ロ沿岸市長会議へ参加

ロシア・ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市で開催された「第27回日ロ沿岸市長会議」に舞鶴市から多々見市長ほか1名が参加。日本海沿岸とロシア極東・シベリア地域の各都市の市長等が参加し、「日本海沿岸地域とロシア極東シベリア地域諸都市間の経済協力の促進」及び「両地域諸都市におけるインバウンド・アウトバウンドの取組みと相互協力」の議題で各市から発表がなされました。

会期中には、ボリス・グラドキフ・ナホトカ市長と会談し、両市のつながりを今後も維持・継続し発展させていくことを確認しました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市長 多々見良三
舞鶴市産業創造室長 小森 実

《日 程》

8月20日(火) 舞鶴市発、ハバロフスク市着、ハバロフスク市長と会食
8月21日(水) ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市着、ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市長招宴
8月22日(木) 日ロ沿岸市長会議1日目
8月23日(金) 日ロ沿岸市長会議2日目、ナホトカ市長と会談
8月24日(土) ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市発、ハバロフスク市着
8月25日(日) 舞鶴市着



▲日ロ沿岸市長会議

10月5日(土)～9日(水)
ナホトカ市青少年文化交流訪問団が来訪

舞鶴市・ナホトカ市姉妹都市交流事業の一環として、ナホトカ市の青少年で構成されるロシアフォークアンサンブル「スダルーシュカ」を中心とした青少年文化交流訪問団14名が来訪。舞鶴市総合文化祭オープニングセレモニーへの特別ゲスト出演や歓迎交流会などを通して、本市における文化振興を図るとともに、本市青少年の国際理解と両市の更なる交流の促進を図りました。

《訪問者(14名)》

ナホトカ市秘書課長	アグリトカイア・ナタリヤ
ナホトカ市文化課長	オリシェブスカイア・タチヤナ
ナホトカ市立文化協会「国際海洋クラブ」館長	エルマコフ・ロマン
ロシア民謡楽団「スダルーシュカ」代表	リスツォワ・エルピラ
アンサンブルソリスト	アラケリアン・アリナ

アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト
アンサンブルソリスト

ガブリレンコ・ダリア
ドルゴシェーワ・イリーナ
アルコワ・ダリア
カンパロワ・グルナラ
クレチェンコ・キラ
ニコラエワ・アナスタシア
オソソワ・アンナ
フェドルク・エリザベータ
フォームカ・アリナ

《日程》

10月5日(土) ナホトカ市発、舞鶴市着
10月6日(日) 市内視察、舞鶴市総合文化祭オープニングセレモニー出演、市民歓迎交流会
10月7日(月) 市内等視察、舞鶴市長表敬訪問
10月8日(火) 舞鶴市発、京都市内視察
10月9日(水) 奈良市内視察、ナホトカ市着



▲舞鶴市総合文化祭オープニングセレモニー出演



▲市民歓迎交流会

友好都市・大連市との交流

1月25日(金)

第3回西日本地区中日友好交流大会 & 「対話関西」交流イベントに参加

関西地域と中国東北地区との諸分野における交流の活性化を目的とし、大阪府及び中国駐大阪総領事館等の共催により、第三回西日本地区中日友好交流大会&「対話関西」交流イベントが開催され、京都舞鶴港として、中国定期航路の一層の活性化、京都舞鶴港の知名度アップを図るため、当イベントに参加(第4部展示商談会に出展)し、京都舞鶴港のPRを行いました。

京都舞鶴港と定期航路で結ばれている大連市をはじめとした、中国東北三省の代表団が参加され、計143名の中国からの参加(うち64名は大連市から参加)がありました。

《訪問者(3名)》

京都府経済交流課主事	永江 兆徳
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄
(一社)京都舞鶴港振興会振興部主任	板橋 祐介

1月26日(土)～27日(日)

大連市人民代表大会代表団が来訪

大連市人民代表大会代表団及び外事弁公室幹部が来訪し、市や市議会との交流を行い、両市の更なる関係強化を図りました。

《訪問者(6名)》

大連市人大常務委員会副主任	劉曉濱
大連市人大法制委員会主任委員	王岩坡
大連市人大教育科学文化衛生委員会主任委員	李 鋒
大連市旅順口区人大常務委員会主任	黄 堅
大連市人民政府外事弁公室礼賓処処長兼通訳	関麗敏
大連市人民政府外事弁公室副主任	劉 舫
大連市人民政府外事弁公室アジア処長	姜春梅

《日 程》

1月26日(土) 舞鶴市着、特別養護老人ホーム「グレイスヴィルまいづる」視察、舞鶴市・舞鶴市議会表敬訪問

1月27日(日) 市内等視察

2月28日(木)～3月2日(土)

大連企業交流会に参加

京都舞鶴港における中国定期コンテナ航路の一層の活性化、京都舞鶴港の知名度アップ及び京都舞鶴港利用企業等の輸出拡大支援を目的として、京都銀行主催の「大連企業交流会」に参加し、京都舞鶴港のPRを行いました。

また、あわせて瀋陽市内の舞鶴港利用企業を訪問し、現状確認と今後の利用継続を依頼するとともに、当地総領事館を訪問し、東北地域の経済情勢等の情報収集を行いました。

《訪問者(4名)》

京都府経済交流課京都舞鶴港振興総括担当課長

	真下 恵子
(一社)京都舞鶴港振興会専務理事	西山 裕樹
(一社)京都舞鶴港振興会理事	飯田 徹
舞鶴市国際交流員	朴 蓮姫

《日 程》

2月28日(木) 舞鶴市発、大連市着、在瀋陽日本国総領事館訪問

3月1日(金) 大連企業交流会

3月2日(土) 大連市発、舞鶴市着



▲大連企業交流会

3月18日(月)～21日(木)
舞鶴市調査団を大連市へ派遣

1月に大連市人民代表大会代表団が来訪した際、特別養護老人ホーム「グレイスヴィルまいづる」を視察され、介護人材の育成・派遣における協力の可能性について意見交換されたことから、大連市からの介護人材の受入れや指導者の大連市への派遣等について関係者と協議し、介護関連施設の視察を行うため、舞鶴市調査団を大連市へ派遣しました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市みなと振興・国際交流課国際交流係長

渡瀬 弘樹

特別養護老人ホーム「グレイスヴィルまいづる」施設長

淡路由紀子

《日 程》

3月18日(月) 舞鶴市発、大連市着

3月19日(火) 福祉関連施設視察、民政局担当者と協議
大連市人民代表大会常務委員会劉曉濱副
主任表敬訪問

3月20日(火) 福祉関連施設視察、研修生送出機関視察

3月21日(水) 大連市発、舞鶴市着

3月27日(水)
2018年度舞鶴市国際交流員(C I R)
朴蓮姫さんが離任

2018年4月から、舞鶴市国際交流員として大連市との友好交流や京都舞鶴港振興事業、舞鶴市民との交流事業等を担当してきた朴蓮姫(ほく れんき)国際交流員が、1年間の勤務を終え離任。辞令交付および市長への離任挨拶を行いました。



▲朴C I R辞令交付

4月18日(木)
2019年度舞鶴市国際交流員(C I R)
曲振波さんが着任

舞鶴市民に対する中国文化の理解の促進、友好都市・大連市との文化・経済交流などの橋渡し役として、15代目(14人目)の国際交流員となる大連市出身の曲振波(きょく しんは)さんが着任。舞鶴市長への着任挨拶を行い、抱負を述べました。



▲曲C I R辞令交付

4月22日(月)
譚成旭大連市長と会見及び遼寧省委書記
主催朝食会に参加

多々見市長が遼寧省委書記主催朝食会(於:大阪)に参加し、譚成旭大連市長就任後初めての会見を行い、大連市との友好関係をさらに深めました。

4月25日(木)
大連庄河市代表団が来訪

港湾・クルーズ分野における協力を推進するため、大連庄河市代表団が来訪し、舞鶴港視察及び意見交換を行い、両市の更なる関係強化を図りました。

《来訪者(8名)》

大連庄河市人民政府市長	謝徳洋
大連北黄海経済区管理委員会副主任	孔祥東
大連庄河市商務局局長	孫徳喜
大連庄河市発展と改革局局長	張弘強
大連庄河市新華街道弁事処党工委书记	安玉珉
大連庄河市城山鎮党委書記	孫徳威
大連立命館大学教授庄河市人民政府顧問	周瑋生
一般社団法人国際3E研究院代表理事	中島 玲嘉

《日 程》

4月25日(木) 舞鶴市副市長表敬訪問、舞鶴港視察



▲舞鶴市副市長表敬訪問

5月24日(金)～26日(日)
舞鶴市代表団が「第30回大連アカシア祭り」及び「中日文化観光大連交流大会」に参加

「第30回大連アカシア祭り」及び「中日文化観光大連交流大会」に参加するため、多々見市長を団長、上羽議長を副団長とする舞鶴市代表団一行5名が訪問し、両市の友好都市交流の更なる促進を図りました。

《訪問者(5名)》

舞鶴市長	多々見良三
舞鶴市議会議長	上羽 和幸
舞鶴市みなと振興・国際交流課長	小島 宏
舞鶴市みなと振興・国際交流課国際交流係長	渡瀬 弘樹
舞鶴市国際交流員	曲 振波

《日 程》

5月24日(金) 大連市着、関係機関・企業訪問
5月25日(土) アカシア祭り開幕式でのあいさつ、肖盛峰人大主任と会見、譚成旭大連市長と会見
5月26日(日) 「中日文化観光大連交流大会」参加、舞鶴市着



▲譚成旭大連市長との記念写真

7月26日(金)～29日(日)
舞鶴市少年使節団を大連市へ派遣

大連市との青少年交流は、1992年以来隔年で受入と派遣を交互に実施してきており、昨年は大連市少年使節団23名を受け入れましたが、両市の相互理解と国際的な視野を持った青少年の育成を図るため、舞鶴市の児童12名・随員4名から成る舞鶴市少年使節団を派遣し、大連市中山区桃源小学校との学校交流やホームステイを通じて相互理解を深めました。

《訪問者(16名)》

明倫小学校校長	池田 弘一
朝来小学校教諭	畑本 公孝
中舞鶴小学校教諭	坂根 悠子
舞鶴市みなと振興・国際交流課国際交流係長	渡瀬 弘樹
倉梯小学校	小島 遼也
倉梯第二小学校	川北真奈美
与保呂小学校	金森 俊穂
志楽小学校	鈴木 望美
朝来小学校	和泉しほり
中舞鶴小学校	白岩 怜真
明倫小学校	山下 祐希
池内小学校	櫻井雄一朗
中筋小学校	上林 滯
福井小学校	福田 育絆
高野小学校	宮田 叶夢
岡田小学校	山川 泰紀

《日 程》

- 7月26日(金) 大連市発、舞鶴市着
- 7月27日(木) 市内視察、大連市中山区桃源小学校との学校交流、ホームステイ
- 7月28日(金) ホームステイ先との交流
- 7月29日(土) 大連市発、舞鶴市着



▲桃源小学校の生徒による踊りの披露



▲桃源小学校で篆刻

9月26日(木)～30日(月)
大連日本商品展覧会に出展

京都舞鶴港における中国定期航路の活性化と利用企業の輸出拡大支援等を目的に、大連市・世界博覧広場で開催された「第11回大連日本商品展覧会」に出展し、京都舞鶴港と地元製品のPRを行いました。

《訪問者(4名)》

(一社)京都舞鶴港振興会専務理事	西山 裕樹
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄
(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長	渋谷 元気
舞鶴市国際交流員	曲 振波

《日程》

9月26日(木) 大連市着、展示ブース設営、出展企業交流会
9月27日(金) ブース運営、関係機関等訪問、貿促会大連市分会招宴レセプション参加
9月28日(土) ブース運営
9月29日(日) ブース運営
9月30日(月) 船社訪問、大連市発、舞鶴市着

10月30日(水)～31日(木)
大連市人民政府副秘書長訪問団が来訪

友好都市関係の深化及び舞鶴市における近代建築活用事例の視察を目的に、大連市人民政府副秘書長を団長とする代表団が来訪し、友好都市である大連市との更なる関係強化を図りました。

《訪問者(4名)》

大連市人民政府副秘書長	劉愛博
大連市自然資源局副局长	韓 景
大連市人民政府外事弁公室アジア処長	関麗敏
大連市人民政府外事弁公室アジア処職員	戴 認

《日程》

10月30日(水) 舞鶴市着、市内視察、舞鶴市長表敬訪問
10月31日(木) 舞鶴市発

11月14日(木)
「大連(東京)友好協力交流大会」及び「大連市名誉市民懇談会」に参加

多々見市長が東京で開催された「大連(東京)友好協力交流大会」及び「大連市名誉市民懇談会」に参加し、友好都市である大連市との更なる関係強化を図りました。

12月2日(月)～3日(火)
大連市人民政府外事弁公室主任が来訪

大連市人民政府外事弁公室から主任就任挨拶並びに友好都市の理解、今後の交流についての意見交換を目的として、大連市人民政府外事弁公室主任が来訪し、友好都市である大連市との更なる関係強化を図りました。

《訪問者(2名)》

大連市人民政府外事弁公室主任	黎宝光
大連市人民政府外事弁公室アジア処職員	戴 認

《日程》

12月2日(月) 舞鶴市着、舞鶴市長表敬訪問、市内視察
12月3日(火) 舞鶴市発



▲舞鶴市長表敬訪問

姉妹都市・ポーツマス市との交流

3月23日(土)～31日(日) 平成30年度ポーツマス市訪問青少年 英語研修を実施

市内在住の中学生と高校生の7名が、ポーツマス市でホームステイをしながら英語を学ぶ研修に参加。参加者は語学学校での英語研修のほか、ポーツマス市名誉市長への表敬訪問や現地学校の生徒と交流し、若い世代における姉妹都市間の友好交流を深めました。姉妹都市提携20周年を記念して、歓迎夕食会を開催するなどより盛んに交流しました。

《訪問者(7名)》(名簿順)

白糸中学校2年	築谷 みゆ
城南中学校3年	中嶋 梨絵
青葉中学校2年	小島萌衣里
若浦中学校2年	酒井 純怜
京都共栄高校1年	高橋 悠記
西舞鶴高校2年	大江 優登
西舞鶴高校2年	柿野 汐里

《日程》

- 3月23日(土) 舞鶴市発、ポーツマス市着
- 3月24日(日) ホストファミリーとの対面、ホームステイ
- 3月25日(月)～29日(金) Portsmouth Language Collageでの英語研修、市内等視察、ホームステイ
- 3月26日(火) メイフィールド校との学校交流
- 3月27日(水) メイフィールド校との学校交流
- 3月28日(木) ポーツマス市名誉市長への表敬訪問
- 3月30日(土) ロンドン市へ移動、市内見学、ロンドン市発
- 3月31日(日) 舞鶴着



▲メイフィールド校で舞鶴を紹介



▲歓迎夕食会

5月14日(火)

ポーツマス市議会において新名誉市長を選出

名誉市長選出式典が開催され、新名誉市長にデイビッド・フラーク議員が選出されました。

※ポーツマス市名誉市長は、市議会議員から互選で選出されます。任期は1年。

7月8日(月)

ポーツマス大学教授が来訪

舞鶴市・ポーツマス市姉妹都市提携20周年を記念して、2018年10月24日(水)から28日(日)にかけて来訪したポーツマス市元名誉市長リー・メイソン議員が、舞鶴高専とPortsmouth STEM Academyという専門学校の学校間交流の可能性について相談するため、舞鶴高専を訪問されたところ、舞鶴高専側も有意義な交流になることから交流を進めたいとの考えを示され、その後、舞鶴高専関係者とポーツマス大学関係者との間で協議を行い、舞鶴高専とポーツマス大学との間でMOAを締結する方向で調整がなされました。

そのような中、7月8日(月)、舞鶴高専を視察するため、ポーツマス大学のレイモンド・リー教授が来訪され、舞鶴市長へも表敬訪問が行われました。

MOAは、2019年11月に締結されました。

《来訪者(1名)》

ポーツマス大学教授

レイモンド・リー

東京2020ホストタウン交流

1月9日(水)、5月14日(火)～19日(日) 無償日本語学校「Noriko学級」 ガニシエル校長が来訪

フェルガナ州リシタン地方にある無償日本語学校「Noriko学級」のガニシエル・ナジロフ校長が、同校の生徒による日本への留学や就労を模索する中、東京2020におけるウズベキスタンのホストタウンである舞鶴市内での受入機関がないか調査するため来訪。舞鶴市とフェルガナ州リシタン市との人材交流を促進するため、舞鶴市へ表敬訪問されました。

また、5月に市内社会福祉法人の招きで再来日した際は、介護人材交流についての協議を行ったほか、介護施設・介護専門学校などの視察や舞鶴市長表敬訪問をしました。



▲ガニシエル校長の舞鶴市長表敬訪問

8月6日(火)～13日(火) 舞鶴市代表团及び舞鶴市民ウズベキスタン訪問団がウズベキスタンを訪問

オリンピック本番へ向けて歓迎ムードを盛り上げていくとともに、舞鶴市とウズベキスタン及び同国関係自治体との友好を深めるため、舞鶴市代表团を派遣しました。

また、行政と市民が一体となってホストタウン交流を盛り上げるため、ウズベキスタン選手団の舞鶴市民応援団が中心となって実施する舞鶴市民ウズベキスタン訪問団もあわせて訪問しました。

《舞鶴市代表团（6名）》

舞鶴市長	多々見良三
舞鶴市市民文化環境部長	西嶋 久勝
舞鶴市観光まちづくり室長	小谷 裕司
舞鶴市みなと振興・国際交流課長	小島 宏
舞鶴市みなと振興・国際交流課国際交流係長	渡瀬 弘樹
舞鶴引揚記念館主幹	志賀 洋一

《舞鶴市民ウズベキスタン訪問団（29名）》

舞鶴市民応援団（舞鶴市レスリング協会）	三村 和人
舞鶴市民応援団（舞鶴市レスリング協会）	川井 玄仁
舞鶴市民応援団（舞鶴柔道連盟・舞鶴市議会議員）	鴨田 秋津
舞鶴市民応援団（舞鶴柔道連盟）	幸地 信行
舞鶴市民応援団（日星高校）	水嶋 純作
舞鶴市民応援団（日星高校）	堀 一博
舞鶴市民応援団（日星高校OG）	真下 菜里
舞鶴市民応援団（日星高校生・舞鶴引揚語りの会）	真下 葵
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	宮本 光彦
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	谷口 栄一
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	菅野 哲夫
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	柴田 学
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	濱 朗夫
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	鈴木 隆
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	矢野 尚子
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	柴田 洋子
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	山根 靖子
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	阿部美和子
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	谷口 久乃
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	吉田かず子
舞鶴市民応援団（舞鶴引揚語りの会）	能勢 正道
舞鶴市民応援団（こだま会）	木村 智子
舞鶴市民応援団（グレイスマいづる）	淡路由紀子
舞鶴市民応援団（大樹会）	大橋 裕子
舞鶴市民応援団（ライフ・ステージ舞夢）	上野由香子
舞鶴市民応援団（舞鶴市議会議員）	伊藤 清美
舞鶴市民応援団（舞鶴市議会議員）	真下 隆史
舞鶴市民応援団（みなと振興・国際交流課）	坪内 善紀
舞鶴市民応援団（みなと振興・国際交流課）	久保 将太

《日程》

8月6日(火)	舞鶴市発、ウズベキスタン到着
8月7日(水)	サマルカンド市内視察
8月8日(木)	サマルカンド市内視察、産業施設視察、タシケント市へ移動
8月9日(金)	コーカンド市へ移動、日本人墓地参拝、コーカンド市内視察
8月10日(土)	リシタン市役所・Noriko学級訪問、タシケント市へ移動
8月11日(日)	タシケント市内視察、日本人抑留者資料館視察、日本人墓地参拝、日本人抑留者資料館長主催歓迎夕食会
8月12日(月)	タシケント市内視察、国立東洋学大学付属高校・ヤッカサライ区・文化省・オリンピック関係者面会、ウズベキスタン発
8月13日(火)	舞鶴市着



▲コーカンド日本人墓地での献茶



▲Noriko学級の生徒との記念写真



▲オリンピック関係者との面会

8月16日(金)～23日(金) ウズベキスタン共和国レスリング・柔道 選手団合宿団が来訪

ウズベキスタン共和国レスリング・柔道両競技の東京2020ホストタウンである舞鶴市として、同国選手団と練習会や交流会などを通して交流を行うとともに、を1年後に控え、本番を想定した食事、宿泊、練習等の環境で受入を実施し、直前の合宿に向けて準備を整える上で必要な情報収集、課題整理等を行うことを目的に合宿を行いました。

柔道選手団は、合宿終了後、東京で開催された世界選手権大会に出場しました。

《来訪者(25名)》

柔道連盟メインコーチ(代表) ファルホド・ツラエフ

柔道連盟コーチ	アドハム・ジャマロフ
柔道連盟コーチ	ウクタム・ラヒモノフ
柔道連盟トレーナー	ジャヴロン・ハサノフ
柔道選手	シャラフッディン・ルトフィラエフ
柔道選手	ディヨルベック・ウズボエフ
柔道選手	サリドル・ヌリラエフ
柔道選手	ヒキマティッロ・ツラエフ
柔道選手	シャロフッディン・ボルタボエフ
柔道選手	ヤヒヨ・イマモフ
柔道選手	ムハammadカリム・フラモフ
柔道選手	ベクムロド・オリティボエフ
柔道選手	シャヒラム・アハドフ
柔道選手	カムロン・ヌリラエフ
柔道連盟マネージャー	エルドル・カハロフ
レスリング協会女子コーチ(代表)	アヒメト・カガルマノフ
レスリング協会男子コーチ	ラティフ・ハリモフ
レスリング選手	ノディルベック・ジュマナザロフ
レスリング選手	カムロンベック・カダモフ
レスリング選手	ウミドジョン・ジャロロフ
レスリング選手	アルスラン・ラヒモフ
レスリング選手	ムシタリイ・トリプベコヴァ
レスリング選手	ムナジョトホン・サミエフ
レスリング選手	ライロホン・ソビロワ
レスリング選手	ルシャナ・アブディラスロヴァ

《日程》

8月16日(金) 舞鶴市着
 8月17日(土) 【柔道】合同練習
 【レスリング】市内視察等
 8月18日(日) 合同練習
 8月19日(月) 合同練習、舞鶴市長表敬訪問、市内視察、市民交流会
 8月20日(火) 【柔道】合同練習(文化公園体育館 アリーナ)
 【レスリング】合同練習
 8月21日(水) 【柔道】合同練習(文化公園体育館 アリーナ)
 【レスリング】合同練習
 8月22日(木) 【柔道】合同練習
 【レスリング】京都市内視察、東京へ移動
 8月23日(金) 【柔道】東京へ移動、世界選手権柔道メンバーと合流
 【レスリング】成田空港発



▲舞鶴市長表敬



▲市民交流会

9月26日(木)～12月12日(木)

舞鶴市国際交流員によるロシア語講座を開催

東京2020に向け、ホストタウン推進事業としてウズベキスタン共和国の文化紹介を兼ねたレ・アルトゥル国際交流員によるロシア語講座を開催しました。講座は計8回開催し、22名の参加がありました。



▲ロシア語講座

11月17日(日)～19日(火)

ウズベキスタン文化芸術団が来訪

ウズベキスタンの首都タシケント市にあるナヴォイ劇場の建設に日本人抑留者が貢献したという史実から、同劇場の劇団員を含む芸術訪問団の来日公演を行い、同国の一流芸術を広く市民に紹介し、海外引揚を縁とした両国間の友好を深めるとともに、東京2020に向け、ホストタウンとして同国に対する市民の歓迎ムードの醸成を図りました。

来日公演は、舞鶴市、高崎市、東京で開催されることから、ウズベキスタン大使館、高崎市、舞鶴市のコラボ事業として実施しました。

《来訪者(33名)》

■公式メンバー

ウズベキスタン共和国文化大臣

バフティヨル・サイフラエフ

ウズベキスタン共和国文化省部長

アンヴァルジョン・タジバエフ

ウズベキスタン共和国文化省(国際担当)部長

ショフルフ・アクバロフ

ウズベキスタン共和国文化省副部長

ファルフ・バティロフ

アリシエル・ナヴォイ記念国立アカデミー大劇場理事長

マフムドジョン・ムラトフ

■アリシエル・ナヴォイ記念国立アカデミー大劇場

ウズベキスタン国民アーティスト

サマンダル・アリモフ

ウズベキスタン功労芸術家、オペラ歌手

キリル・ポリチャニノフ

ウズベキスタン功労芸術家、プリマバレリーナ

ナディラ・ハムラエヴァ

ウズベキスタン功労芸術家、プリマバレリーナ

アミナ・ババジャノヴァ

オペラ歌手

マリカ・ノルマトヴァ

オペラ歌手

アナスタシア・ユディナ

オペラ歌手

ルスタム・アリマルダノフ

バレエソリスト

ウルグベク・オリモフ

コンサートマスター

シャフノザ・トシュブラトヴァ

音響監督

アブドゥロ・アリモフ

支配人

ジロラ・シャリポフ

芸術監督

チャロソイ・ジュラバエヴァ

バレエダンサー

ズフラホン・オビドジョノヴァ

バレエダンサー

イロダホン・マフムドヴァ

バレエダンサー

マシュフラホン・イサコヴァ

バレエダンサー

ザリナホン・エルガシェヴァ

バレエダンサー

オイザナ・ウスマノヴァ

バレエダンサー

シャフノザホン・コシムジョノヴァ

バレエダンサー

スラッヨホン・ミルザエヴァ

バレエダンサー

フシュノザホン・アビディノヴァ

歌手

インティゾル・エガムベルディエヴァ

コンサートホール美術監督

アクマルジョン・ジャモルディノフ

■「Safo」クラシック音楽アンサンブル

ウズベキスタン功労芸術家、歌手 トイル・クジエフ

歌手

オタナザル・フダイナザロフ

歌手

アリナザル・シャネザロフ

歌手

マンスル・アフメドフ

歌手

サルヴァル・ラフマツフジャエフ

歌手

グラムジョン・ムファメジョノフ

《日程》

11月17日(日) 舞鶴市着、市民交流会

11月18日(月) 市内視察、舞鶴公演

11月19日(火) 高崎市へ移動



▲舞鶴公演で伝統舞踊を披露



▲ナヴォイ劇場建設に従事した第4 ラーゲル会に所属していた新家苞(にいのみ しげる)氏に記念品贈呈

11月18日(月)～21日(木)

フェルガナ州リシタン訪問団が来訪 (フェルガナ州副知事とMOUを交換)

ウズベキスタンのフェルガナ州リシタン地方から、本市とのMOU交換、今後の協力に向けた市内視察を目的として、フェルガナ州リシタン訪問団が来訪しました。

フェルガナ州リシタン地方にある無償日本語学校「Noriko学級」との間で交流が芽生えたことを契機に、舞鶴市とリシタン地方における市民レベルの交流が進展していることに鑑み、今後の更なる友好関係を深化させるため、多々見市長とフェルガナ州副知事との間で人的交流のMOUを交換しました。

《来訪者(2名)》

フェルガナ州副知事

ムクシンフジャ・アブドゥラフモノフ

Noriko学級校長

ガニシエル・ナジロフ

《日程》

11月18日(月) 【フェルガナ州副知事】舞鶴市着

11月19日(火) 【フェルガナ州副知事】

茶農園・茶工場視察、舞鶴市長表敬訪問、MOU交換、介護施設視察、舞鶴引揚記念館視察、舞鶴市発

【Noriko学級校長】舞鶴市着

11月20日(水) 【フェルガナ州副知事】日本発

【Noriko学級校長】市内視察

11月21日(木) 京都職業能力開発短期大学校視察、市内視察、舞鶴市発



▲フェルガナ州副知事とMOU交換

12月14日(土)～17日(火)

フェルガナ州リシタン地方長官が来訪 (リシタン地方長官とMOAを交換)

11月19日(火)、ムクシン・フェルガナ州副知事とリシタン地方における人材育成交流に関するMOUを交換しましたが、交流地域であるリシタン地方の首長であるスフホンジョン・ソリエフ長官とMOUをより具体化した覚書を交換することが事業の円滑な遂行に資すると考えたことから、新たにMOAを交換するため、リシタン地方長官が来訪しました。

《来訪者(2名)》

リシタン地区長官

スフホンジョン・ソリエフ

Noriko学級校長

ガニシエル・ナジロフ

《日程》

12月14日(土) 舞鶴市着

12月15日(日) 舞鶴引揚記念館視察、茶農園・茶工場視察、介護施設視察、舞鶴から東京へ移動

12月16日(月) MOA交換、日本・ウズベキスタンビジネスフォーラムMOU交換式

12月17日(火) 日本発



▲リシタン地方長官とMOA交換

12月19日(木)

ウズベキスタン大統領歓迎

安倍総理大臣夫妻主催晩餐会に多々見市長及びアルトゥル国際交流員が出席

12月19日(木)、公式実務訪問賓客として訪日されていたシャフカット・ミルジヨーエフ・ウズベキスタン共和国大統領を歓迎し、安倍総理大臣夫妻主催晩餐会が開催され、多々見市長及びウズベキスタンから来ているレ・アルトゥル国際交流員が出席いたしました。

東京2020ウズベキスタン ホストタウンの歩み

O'zbekiston Res publikasi Host Town

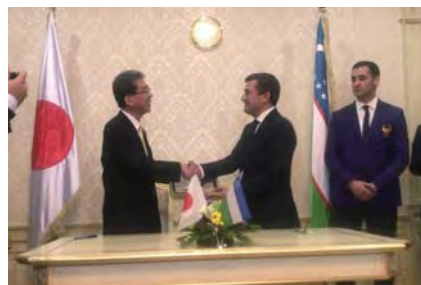
東京2020
舞鶴で事前合宿
オリンピックレガシーへ



スルタノフ館長初来訪
ジャリル・スルタノフ・日本人
抑留者資料館長が初来日。



**ウズベク合宿視察団が
来訪**
ウズベキスタンの五輪合宿視察団が
舞鶴に来訪。舞鶴市とウズベキスタ
ンレスリング協会及び柔道連盟との
間で、事前合宿実施にかかる覚書を
取り交わす。



**舞鶴市公式訪問団の
ウズベク初訪問**
多々見市長を団長とした公式訪問団
がウズベキスタンを訪問。ウズベキ
スタン国家オリンピック委員会との
間で、事前合宿実施にかかる覚書
を取り交わす。



給食でプロフ
市内全小学校の給食で
ウズベキスタン料理を提供。



ウズベキスタン展を開催

ウズベク大使が視察
ガイラト・ファジロフ駐日ウズベキ
スタン大使が舞鶴を視察。

スルタノフ館長再来訪
ジャリル・スルタノフ・日本人
抑留者資料館長一行が舞鶴を訪問。
日本人抑留者ドキュメンタリー
映画「ひいらぎ2」を撮影。

ガニシエル校長が来訪
フェルガナ州リシタン地方にある
無償日本語学校「Noriko学級」の
ガニシエル・ナジロフ校長が来訪。

**フェルガナ州リシタン地方と
人材育成交流の覚書交換**



**ナヴォイ劇場芸団員の
舞鶴公演**
ウズベキスタンのナヴォイ劇場
劇団員が舞鶴で来日公演を実施。

ウズベク大使が初来訪
ファルフ・トゥルスノフ駐日
ウズベキスタン大使が舞鶴に
初来訪。

国際交流員着任
ウズベキスタン人の
レ・アルトゥル国際交流員が着任。

**レスリング・柔道の
事前合宿内定**

ホストタウン決定

**ホスト
推進本
部発足**



柔道衣の寄付
内閣官房ホストタウン
アクション・リサイク
ル柔道衣支援事業で集
まった107着の柔道
衣をウズベキスタンへ
寄贈。



**ウズベクジュニア
チーム合宿**
ウズベキスタンからオリ
ンピック委員会及び柔道・レス
リングのジュニアチームが来
日。舞鶴文化公園体育館で合
宿を実施。



**舞鶴市民訪問団・舞鶴市
代表団がウズベク訪問**
ウズベキスタン選手団の舞鶴市民
応援団を中心とした舞鶴市民訪問
団がウズベキスタンを初訪問。合
わせて、舞鶴市代表団もウズベキ
スタンに訪問。



**ウズベクレスリング・
柔道選手団合宿**
ウズベキスタンから柔道・レスリン
グの選手団が来日。舞鶴文化公園体
育館で本番を想定した合宿を実施。

その他の姉妹・友好都市交流・その他の都市との友好交流

2月2日(土)～3日(日)

舞鶴市立幼稚園、小中学校教育美術展覧会に舞鶴市姉妹都市・友好都市の児童絵画を展示

舞鶴市教育委員会が舞鶴市総合文化会館において第21回教育美術展覧会を開催しました。

展覧会には、市内の市立幼稚園、小中学校の作品のほか、姉妹・友好都市であるロシア・ナホトカ市、中国・大連市、英国・ポーツマス市の作品48点が展示されました。



▲姉妹・友好都市からの絵画

3月15日(金)

中国駐大阪総領事が来訪

中国駐大阪総領事館では、関西における地方自治体との対話を通じて経済交流の活性化を強化されている中、京都国貿促を通じて、大連市との友好都市交流および京都舞鶴港を通じた中国との経済交流を推進している舞鶴市および京都舞鶴港を視察する目的で、李天然・中国駐大阪総領事が来訪しました。

《来訪者(6名)》

中国駐大阪総領事	李天然
中国駐大阪総領事館領事僑務処主任	李春
中国駐大阪総領事館領事僑務処領事	胡偉利
中国駐大阪総領事館領事僑務処副領事	曹伝猛
中国駐大阪総領事館政治処副領事・総領事秘書	趙婷婷
日本国際貿易促進協会京都総局専務理事	中重 節子

《日程》

3月15日(金) 舞鶴市長表敬訪問、京都舞鶴港視察、企業訪問



▲李天然総領事が多く見市長を表敬訪問

5月14日(火)～15日(水)

中国葫蘆島市代表団が来訪

葫蘆島市は1946年～1948年の間に約105万人の残留邦人を受け入れ、日本への引揚の出発港として名高く、舞鶴港へは43回、約11万2千人の民間人を受け入れた縁の深い地として有名であることから、昨年11月に、王力威・葫蘆島市長が来訪し、建設を計画している葫蘆島市における引揚に関する陳列館について舞鶴引揚記念館を参考としたい旨の意思を示された。そのため今回関連資料を数多く所蔵する舞鶴引揚記念館の視察、その関係者との協議をするため、中国葫蘆島市代表団が来訪されました。

《来訪者(6名)》

葫蘆島市委宣伝部部长	冬梅
葫蘆島市委宣伝部科長	李旭
葫蘆島市龍港区人民政府区長	王連民
葫蘆島市龍港区委宣伝部副部长	李大龍
葫蘆島市龍港区文化・旅行・ラジオテレビ局局长	孟献青
葫蘆島市人民政府外事弁公室副県級幹部	赫艶紅

《日程》

5月14日(火) 舞鶴市着
5月15日(水) 舞鶴市長表敬訪問、舞鶴引揚記念館視察、関係者と協議

5月31日(金)～6月2日(日)

京都舞鶴港訪問団を浦項市・ソウル市へ派遣

京都舞鶴港と浦項との交流促進のため、京都舞鶴港関係者で構成する訪問団を韓国に派遣し、浦項市で開催される「第16回浦項国際花火祭り」及び「2019北東アジアCEO経済協力フォーラム」において、京都舞鶴港のPRと浦項市をはじめとする参加都市との協議・交流を図るとともに、浦項市長への表敬訪問を行いました。

あわせて、ソウルにある船会社や旅行社を訪問しました。

《訪問者（4名）》

舞鶴市副市長	堤 茂
舞鶴市みなと振興・国際交流課長	小島 宏
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄
舞鶴市みなと振興・国際交流課みなと振興係長	後 厚史

《日 程》

5月31日(金) ソウル市着、船会社・旅行社へ訪問、浦項市着
6月1日(土) 北東アジアCEO経済フォーラムにて京都舞鶴港PRプレゼンテーション、浦項市長表敬訪問
6月2日(日) 浦項市内視察、浦項市発、舞鶴市着



▲北東アジアCEO経済フォーラムにて
京都舞鶴港PRプレゼンテーション

7月8日(月)～10日(水)

京都舞鶴港訪問団を浦項市等へ派遣

日韓露国際フェリー航路の発展に向け、浦項市を訪問し、市の幹部等と協議を行ったほか、江原道庁や束草市を訪問し、今後の協力体制構築に向けた協議を行いました。

あわせて、ソウル市内において、コンテナ航路を運航する船会社を訪問し、協力要請を行うとともに、航路の発展に向けた協議を行いました。

《訪問者（4名）》

京都府港湾局長	三島 理
京都府経済交流課副主査	川上 聡一
舞鶴市みなと振興・国際交流課長	小島 宏
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄

《日 程》

7月8日(月) 浦項市着、浦項市と協議、束草市へ移動
7月9日(火) 船会社訪問、束草市と協議、束草港視察、江原道庁と協議、ソウル市へ移動
7月10日(水) 船会社訪問、ソウル市発、舞鶴市着

8月26日(月)

中国外交部辺境海洋事務司訪問団が来訪

今年5月に札幌市で開催されました「第11回日中高級レベル海洋協議」において、両国の海洋分野における相互理解・相互信頼の増進の一助とすることを目的として、「日中双方の外交当局海洋担当若手職員の交流事業」の地方視察を実施することが決まり、海上保安本部や海上自衛隊が所在する海事・防衛上、日本海側における重要な港湾都市との位置付けから第1回となる同事業の地方日程として、外務省を通じて中国外交部辺境海洋事務司訪問団が来訪されました。

《訪問者（9名）》

中国外交部辺境海洋事務司司長	洪 亮
中国外交部辺境海洋事務司第4処処長	張沛霖
中国外交部辺境海洋事務司第3処副処長	秦立功
中国外交部辺境海洋事務司第4処随員	常逸飛
中国外交部辺境海洋事務司第4処随員	嚴 黎
中国外交部アジア司三等書記官	張 林
中国外交部条約法律司副処長	李琳琳
外務省中国・モンゴル第1課	竹田 光希
外務省中国・モンゴル第2課 外交実務研修員	足立 健太

《日 程》

8月26日(月) 海上保安学校視察、舞鶴市長表敬訪問、赤れんが博物館視察、第八管区海上保安本部訪問



▲舞鶴市長表敬訪問

11月26日(火)～29日(金)
海外引揚関連資料及び施設調査団が
中国・瀋陽市を訪問

平成27年10月10日、シベリア抑留・引揚関連資料「舞鶴への生還」がユネスコ世界記憶遺産に登録されたことを契機とし、国際的な文化交流や情報発信を強力に推進するため、海外の関連都市・関係施設との連携を図る中、瀋陽市において、中国側で引き揚げについての研究をされている遼寧省社会科学院外事弁公室・歴史研究所や東北大学の研究者や有識者との懇談や学術交流、歴史博物館における資料調査事業を実施しました。

《訪問者(6名)》

東京女子大学教授(引揚記念館事業 有識者会議会長) 黒沢 文貴
京都国立博物館副館長(引揚記念館事業 有識者会議副会長) 栗原 祐司
舞鶴引揚記念館長 山下 美晴
舞鶴引揚記念館学芸員 長嶺 睦
舞鶴市みなと振興・国際交流課長 小島 宏
舞鶴市国際交流員 曲 振波

《日 程》

11月26日(火) 舞鶴市発、瀋陽市着、在瀋陽日本総領事館訪問
11月27日(水) 瀋陽故宮博物館、東北大学、市内視察訪問
11月28日(木) 関係者と協議、遼寧省博物館、張氏帥府博物館訪問
11月29日(金) 瀋陽市発、舞鶴市着



▲社会科学院との協議

京都舞鶴港関係の貿易・経済交流

4月23日(火)

韓国・東海市「北方物流研究支援センター」との第3回実務協議

東海市が日本で東海港説明会を開催するのにあたり、日韓露国際フェリー航路で協力関係にある京都舞鶴港関係者へ協力要請を行うため来訪しました。一行は、京都舞鶴港を視察したのをはじめ、港湾関係者と協議を行い、日韓の物流状況について情報交換しました。

《来訪者(3名)》

北方物流研究支援センター事務局長 チョン・チュンミ
北方物流研究支援センター物流研究企画チーム長

チョン・ドンファン

北方物流研究支援センター物流企画チーム ミン・セホン

《日 程》

4月23日(火) 舞鶴市着、京都舞鶴港視察、市内視察

4月24日(水) 船会社訪問、実務者会議

5月22日(水)～25日(土)

第2回北方経済都市協議会総会に参加

環日本海地域(韓国・中国・ロシア)の広域自治体との経済交流の促進及び京都舞鶴港の認知度向上、日本・韓国・中国・ロシアを結ぶ新たな物流ルートの実現に向け協議するため、第2回北方経済都市協議会総会に参加しました。

《訪問者(2名)》

(一社)京都舞鶴港振興会専務理事 西山 裕樹

(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長 渋沢 元気

《日 程》

5月22日(水) ウラジオストク市着

5月23日(木) 協議会総会本会議

5月24日(金) 物流実務者専門家会議、産業視察

5月25日(土) ウラジオストク市発

5月4日(土)～8日(水)

中国駐大阪総領事館「対話内モンゴル」訪問団に参加

中国駐大阪総領事館 李天然総領事から、関西地域と内モンゴル自治区の諸分野における交流の活発化、相互理解・協力関係構築を目的とし、内モンゴル自治区にて、「対話内モンゴル」交流イベントの参加について招待があり、伊藤忠商事常務理事・社長特命(関西担当)・大阪商工会議所中国ビジネス委員会委員長 深野弘行氏を団長とした訪問団が総領事館により組織され、京都舞鶴港振興会にも参加の打診があったことから、内モンゴル自治区の政府機関や訪問団に参加される対中ビジネス実施企業との関係を構築し、京都舞鶴港の利用をPRすることを目的として参加しました。

《訪問者(1名)》

(一社)京都舞鶴港振興会専務理事 西山 裕樹

《日 程》

5月4日(土) フフホト市着

5月5日(日) 「対話内モンゴル」交流イベント開幕式、企業訪問、市内視察

5月6日(月) ウランチャブ市へ移動、企業訪問、市内視察、包頭市へ移動

5月7日(火) 市内視察、フフホト市へ移動

5月8日(水) フフホト市発、舞鶴市着

5月26日(日)～29日(水)

日本国際貿易促進協会京都総局深圳・貴州視察団が深圳市・貴州省貴陽市へ訪問

今後物流を取り巻く状況の変革、京都舞鶴港における対中貿易を始めとする新たなビジネス展開の施策に対応するため、日本国際貿易促進協会京都総局深圳・貴州視察団に参加し、中国が貿易自由化・経済グローバル化を推し進めるイベントに参加しました。

《訪問者(11名)》

(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長 渋沢 元気

株式会社島津ビジネスシステムズ代表取締役社長

(京都府情報産業協会副会長) 三添 忠司

株式会社エクザム代表取締役会長 木下 豊

ワールドビジネスセンター株式会社代表取締役会長

椋田 稔夫

京都情報大学院大学教授(サイバー京都研究所長)

内藤 昭三

KSR株式会社 京都システム部 課長 奥河 忠彦

KSR株式会社 京都システム部 課長代理 中西 恵

パナソニック株式会社

インダストリアルソリューションズ社 主幹 一矢 光雄

京都精管株式会社 取締役会長 柴崎 勇

二口知財事務所 代表 弁理士 二口 治

日本国際貿易促進協会京都総局 専務理事・事務局長

中重 節子

《日 程》

5月26日(日) 深圳市着

- 5月27日(月) 行政機関・企業等訪問
- 5月28日(火) 貴陽市へ移動、企業訪問
- 5月29日(水) 行政機関訪問、貴州省発

6月3日(月)～5日(水) 韓国「釜山港視察団」を派遣

釜山港湾公社が京都企業を対象に釜山港視察事業を実施するにあたり、京都舞鶴港に協力依頼があったため、京都舞鶴港の釜山トランシップ貨物の増加を図ることを目的とし、貿易取引のある京都企業等の参加を得て、視察団を派遣しました。

《訪問者(6名)》

京都府経済交流課 舞鶴港総括担当課長	真下 恵子
京都府経済交流課副主査	川上 聡一
舞鶴市みなと振興・国際交流課主幹	大總 学
(一社)京都舞鶴港振興会専務理事	西山 裕樹
(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長	岸村 隆文
(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長	板橋 祐介

《日程》

- 6月3日(月) 釜山市着、港湾施設視察、港湾関係機関訪問
- 6月4日(火) 港湾施設視察、企業訪問
- 6月5日(水) 港湾施設視察、釜山市発

7月31日(水)～8月4日(日) 中国駐大阪総領事館主催 日本関西地区 「対話湖北」訪問団に参加

関西地域と対話湖北(湖北省 武漢市、襄陽市など)との交流の活発化、相互理解・協力関係構築を目的とし、「対話湖北」交流イベントが開催されました。

関西地区を中心に自治体、議会、日系企業、友好団体、マスコミ、大学、華僑華人団体などで構成される訪問団に参加し、対中ビジネス実施企業との関係を構築し、京都舞鶴港のプロモーション活動を行いました。

《訪問者(1名)》

(一社)京都舞鶴港振興会専務理事	西山 裕樹
------------------	-------

《日程》

- 7月31日(水) 武漢市着、湖北省襄陽市視察
- 8月1日(木) 武漢市内視察、関係機関訪問
- 8月2日(金) 友好交流大会参加
- 8月3日(土) 市内視察
- 8月4日(日) 武漢市発

8月4日(日)～9日(金) 京都舞鶴港ロシア・中国訪問団を派遣

日韓露国際フェリー航路の誘致に向け、京都舞鶴港の関係者がロシア、中国を訪問。ロシア側の寄港候補地であるスラビヤンカ港を視察したのをはじめ、ロシア・中国間の物流事情を調査するとともに、琿春市を訪問し、航路の誘致に向けた協議を行ったほか、情報収集を行いました。

《訪問者(4名)》

京都府商工労働観光部理事	村上 公伸
舞鶴市産業創造室長	小森 実
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄
日本通運(株)舞鶴海運支店国際輸送課長	室田 和弘

《日程》

- 8月4日(日) ウラジオストク市着
- 8月5日(月) ウラジオストク客船ターミナル視察、企業訪問
- 8月6日(火) 口中国境視察調査、スラビヤンカ港視察
- 8月7日(水) 琿春市着、航務局と協議
- 8月8日(木) 琿春市内視察、長春市着
- 8月9日(金) 長春市発、舞鶴市着

10月30日(水)～11月1日(金) 北方経済都市協議会 北方物流委員会へ 参加

釜山経済振興院に事務局を置く「北方経済都市協議会」については、本年5月にウラジオストクにおいて第2回総会が開催され、このほど新たに「物流委員会」が設置され、「2019世界海洋フォーラム」の開催に合わせて、釜山市内で第1回の会合が行われることとなりました。京都舞鶴港関係者及び日本通運(株)に対しても参加要請があったのを受け参加しました。

会議においては、中国—ロシア—釜山(日本)を結ぶ、「Primorye-1及びPrimorye-2」ルート等に関する情報収集を行ったほか、関係者との会談等を行いました。

《訪問者(3名)》

(一社)京都舞鶴港振興会専務理事	西山 裕樹
(一社)京都舞鶴港振興会常務理事	新宮 敦雄
日本通運(株)舞鶴支店舞鶴海運事業所調査役	室田 和弘

《日程》

- 10月30日(水) 釜山市着、「2019世界海洋フォーラム」開幕
- 10月31日(木) 「2019世界海洋フォーラム」
Main Session 1
- 11月1日(金) 「2019世界海洋フォーラム」
Main Session 3、
釜山市発



▲ 2019 世界海洋フォーラム

11月6日(水)～9日(土) 第二回中国国際輸入博覧会に参加

中国が貿易自由化・経済グローバル化を推し進めるイベントを現地で見聞することは、今後物流を取り巻く状況の変革、京都舞鶴港における対中貿易を始めとする新たなビジネス展開に向けた施策造成に有効であることから参加しました。

《訪問者(1名)》

(一社)京都舞鶴港振興会振興部次長 茨沢 元気

《日 程》

11月6日(水) 上海市着

11月7日(木) 国際輸入博視察

11月8日(金) 国際輸入博視察

11月9日(土) 上海市発

京都舞鶴港へのクルーズ客船誘致事業

4月7日(日)～4月13日(土) シートレード・グローバル2019に参加

世界のクルーズ業界関係者が一堂に会する「シートレード・グローバル2019」が米国・フロリダ州マイアミビーチで開催され、観光庁主催の日本ブース出展者として参加しました。京都舞鶴港を広くPRするとともに、クルーズ客船の積極的な誘致活動を展開しました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市みなと振興・国際交流課長	小島 宏
舞鶴市クルーズ客船誘致担当課長	竹山 真

《日 程》

4月7日(日) マイアミ着
 4月8日(月) 会場準備
 4月9日(火) コンベンション・PR活動
 4月10日(水) コンベンション・PR活動
 4月11日(木) コンベンション・PR活動
 マイアミ発アトランタ着
 4月13日(土) アトランタ発



▲クルーズ船社との商談

8月27日(火)～30日(金) 済州国際クルーズフォーラムに参加

韓国・済州特別自治道で開催された「済州国際クルーズフォーラム」に参加し、京都舞鶴港のPRプレゼンテーションや個別ビジネスミーティングを通じて、韓国のクルーズ関係者や船社等に対し、韓国発着クルーズの誘致を行うとともに、関係者とのネットワーク構築を図りました。

《訪問者(3名)》

京都府港湾局長	三島 理
舞鶴市クルーズ客船誘致担当課長	竹山 真
京都府経済交流課副主査	川上 聡一

《日 程》

8月27日(火) 釜山市着、釜山港湾公社等との面会
 8月28日(水) 釜山市発、済州着、クルーズ関係者等と面会
 8月29日(木) フォーラム参加、京都舞鶴港PRプレゼンテーション
 8月30日(金) クルーズ関係者等と面会他、済州発

10月8日(火)～11日(金) シートレード・クルーズ・アジア太平洋に参加

アジア最大のクルーズ・コンベンションである「シートレード・クルーズ・アジア」が上海で開催され、カンファレンスに参加し、クルーズ船社業界関係者に京都舞鶴港を広くPRするとともに、積極的な誘致活動を展開しました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市クルーズ客船誘致担当課長	竹山 真
京都府経済交流課副主査	水梨 和久

《日 程》

10月8日(火) 上海市着
 10月9日(水) レセプション参加
 10月10日(木) カンファレンス参加
 10月11日(金) カンファレンス参加、上海市発

11月12日(火)～13日(水) 沖縄クルーズカンファレンス・商談会 2019に参加

クルーズ産業が著しく成長している沖縄で、「沖縄クルーズカンファレンス・商談会2019」が開催。クルーズ船社業界関係者に京都舞鶴港を広くPRするとともに、積極的な誘致活動を展開しました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市クルーズ客船誘致担当課長	竹山 真
京都府経済交流課副主査	水梨 和久

《日 程》

11月12日(火) 沖縄着、基調講演、パネルディスカッション参加
 11月13日(水) 商談会参加、沖縄発

インバウンド誘客事業

2月12日(火)～17日(日)
「タイ国際旅行フェア(TITF)」に
海の京都ブースを出展

タイ・バンコク市のクイーンシリキット・ナショナル
コンベンションセンターで開催された「タイ国際旅行
フェア(TITF)」に舞鶴市観光関係者と海の京都DMO
が海の京都ブースを出展。舞鶴観光のPRを行いました。

《訪問者》

まいづる広域観光公社 釧菱 英明

《日程》

2月12日(火)～15日(金) 旅行社訪問

2月16日(土)～17日(日) ブース対応

6月18日(火)～22日(土)
「日本の観光・物産博覧会」に出展

台北市台北駅で開催された「日本の観光・物産博覧
会」にブース出展し、舞鶴観光のPRを行いました。あ
わせて、旅行社、メディア社、出版社を営業訪問し、舞鶴
の旅行商品の提案や具体的なツアーコースの提案を行う
など訪日客誘致活動に取り組みました。

《訪問者(2名)》

舞鶴市観光商業課 森下 直哉

まいづる広域観光公社 陳 嶸

《日程》

6月18日(火)～19日(水) 旅行社訪問

6月20日(木)～22日(土) ブース対応

6月3日(月)～5日(水)
「VISIT JAPAN」に海の京都ブースを
出展

韓国・ソウル市で開催された「VISIT JAPAN 韓国市
場説明会・商談会」に舞鶴市観光関係者が海の京都ブ
ースを出展し、舞鶴観光のPRを行いました。また、旅行
社を訪問し、マーケティング方法等についての意見交換
をしました。

《訪問者》

まいづる広域観光公社 高橋 美花

《日程》

6月3日(月) ソウル市着、旅行社訪問

6月4日(火) 旅行社訪問

6月5日(水) ブース対応



▲日本の観光・物産博覧会での海の京都ブース

■ 8月6日(火)～9日(金)
■ 「台中・台北インセンティブ商談会」に
■ 参加

「台中・台北インセンティブ商談会」において、海の京都地域の観光資源をPRするため、海の京都地域関係が商談会に参加しました。

《訪問者(1名)》

まいづる広域観光公社 陳 嶸

《日 程》

8月6日(火)～7日(水) 商談会

8月8日(木) 旅行社訪問

8月9日(金) 台風により旅行社訪問中止

■ 9月3日(火)～6日(金)
■ 「台湾大商談会」に参加

高雄市、台中市、台北市での商談会に参加。各都市の旅行社にも訪問し、舞鶴観光のPRを行いました。

《訪問者(2名)》

まいづる広域観光公社 陳 嶸

まいづる広域観光公社 足立 真子

《日 程》

9月3日(火) 旅行社訪問

9月4日(水) 旅行社訪問、台中市へ移動

9月5日(木) 旅行社訪問、商談会、台北市へ移動

9月6日(金) 旅行社訪問、商談会



▲台湾大商談会

市民主体の国際交流

2月2日(月)

文化庁が日本語教室を視察

平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 地域日本語教育スタートアッププログラムの実地調査のため、舞鶴市・舞鶴国際交流協会が実施する「MIAにほんご教室」を視察されました。

《来訪者(2名)》

大阪産業大学教授

新矢麻紀子

文化庁国語課日本語教育専門職

増田麻美子

2月

生活ガイドを改定

一般財団法人自治体国際化協会の多文化共生のまちづくり促進事業にて、日本語能力が不十分な外国人住民が舞鶴での生活を円滑に過ごすために、舞鶴国際交流協会員や日本語支援ボランティアが、外国人住民を交えながら、やさしい日本語と中国語・英語で記載された外国人用生活ガイドをそれぞれ300部ずつ作成しました。外国人住民に配布するとともに、日本語教室と連携し、2月16日(土)に生活ガイドを使った生活相談会を実施し、10名の外国人住民が参加されました。



▲生活ガイドを使った生活相談会

2月23日(土)

多文化共生ミーティングを開催

多くの舞鶴市民に多文化共生の取り組みに理解を深めていただくため、舞鶴市多文化共生社会推進事業並びに文化庁平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 地域日本語教育スタートアッププログラムの一環として、市政記念館にて多文化共生ミーティングを開催。多文化共生に関する講演とパネルディスカッションを実施し、70名の参加がありました。

《講師・パネリスト(7名)》

一般財団法人ダイバーシティ研究所参与

(文化庁委嘱「地域日本語シニアアドバイザー」) 井上 洋

公益財団法人京都府国際センター 事業課長

(文化庁委嘱「地域日本語シニアアドバイザー」) 近藤 徳明

公益財団法人名古屋YWCA業務執行理事

(文化庁委嘱「地域日本語アドバイザー」) 磯村美保子

綾部国際交流協会(コーディネーター) 諏訪喜栄子

NPO法人舞鶴国際交流協会(コーディネーター)

鳥居 文子

ケンコーマヨネーズ株式会社西日本工場 工場長代理

加藤 久和

A L T (市内在住外国人)

メリッサ・アルマンザ



▲パネルディスカッション

3月9日(土)～10日(日)

舞鶴文化教育財団が「国際交流児童画展」を開催

ショッピングセンターらぼーるにおいて、舞鶴文化教育財団が「第11回国際交流児童画展」を開催しました。海外の子ども達(中国・大連市、ロシア・ナホトカ市、韓国、ネパール、ドイツ、フィリピン)の絵51点、中舞鶴幼稚園(年中～年長)の絵27点、海外(インド、フィリピン、韓国、ドイツ、アメリカ、フランス、スイス)及び日本のおもちゃ15点が展示され、約1,600人の来場がありました。



▲第11回国際交流児童画展

5月12日(日)

「地球のステージ&東日本大震災の語り部」が開催

舞鶴商工観光センターで、海老名こころのクリニック院長・桑山紀彦さんのライブ「地球のステージ」が開催されました。約30年間にわたって世界各地で医療救援活動を行っている桑山さんが、協力活動の中で撮りためた映像と出会った人々の「輝き」をオリジナルの音楽と語りで伝えました。第2部では、宮城県名取市閑上中学校遺族会の佐々木清和さんが講演し、東日本大震災の被災地の様子を伝えました。

6月26日(水)

オーストラリア科学奨学生プログラムに参加する市内高校生が市長表敬

東舞鶴高等学校3年の遊里道大智さんが、7月7日(日)から20日(土)までオーストラリア科学奨学生プログラムに参加するにあたり、舞鶴市長を表敬訪問されました。



▲舞鶴市長表敬訪問

6月30日(日)

2019年度インターナショナル与保呂フェスティバルを開催

与保呂小学校では世界に目を向けたくましく生きる児童の育成を目指し、毎年、「インターナショナル与保呂フェスティバル」を開催しています。本年は、曲振波・国際交流員や京都産業大学の留学生の参加を得て開催され、全校児童との交流を行いました。参加者は出身国の紹介や外国語を使ったゲームを通じて交流と相互理解を深めました。



▲曲CIRの大連紹介

7月6日(土)

舞鶴高専留学生との交流会を開催

舞鶴国際交流協会が、舞鶴高専に留学しているモンゴル、ラオス、タイからの留学生4名と交流会を開催しました。お化け屋敷、大正琴、書道や浴衣などを体験し、日本文化の理解促進を図りました。

7月25日(木)

韓国・ポイントゥリーホーム院生が舞鶴学園を訪問

児童養護施設「舞鶴学園」では、日韓両国の児童養護施設で生活している子どもたちが交流をすることによって国際理解を深め、豊かな心を育むため、韓国・仁川市の児童養護施設「ポイントゥリーホーム」と、毎年夏と冬にお互いの国を訪問する日韓交流事業を行っています。本年は同ホームから院生3名と職員1名が来訪。一行は滞在中、浮島丸殉難の碑に献花を行ったほか、意見交流会などして交流を深めました。

7月27日(土)

舞鶴国際交流協会がちゃった祭り前夜祭に参加

舞鶴国際交流協会が、市内外国人住民とともにちゃった祭り前夜祭に参加し、11名の外国人住民と16名の日本語支援ボランティア及び舞鶴国際交流協会会員が舞鶴音頭を踊りました。



▲ちゃった祭り前夜祭



▲アルトゥルCIRがウズベキスタン紹介

8月31日(土)～9月14日(土)

日本語支援ボランティア養成講座を開催

日本語教室の継続的な運営のため、新規日本語支援ボランティアを養成する講座を開催しました。文化庁委嘱の地域日本語アドバイザーを講師に招き、計5回の講座を開催。計37名が受講されました。



▲日本語支援ボランティア養成講座

9月20日(金)、25日(水)、10月16日(水)、23日(水) シオン幼稚園で国際交流員による出前講座を開催

シオン幼稚園では、園児の異文化理解を促進するため、曲振波国際交流員とレ・アルトゥル国際交流員による出前講座を開催しました。共通の歌や遊びをそれぞれの言語を通して体験しました。



▲曲CIRが中国語で歌を教える様子

9月・12月

海上自衛隊舞鶴地方総監部と米軍の間で 日米交流プログラムを開催

海上自衛隊と米海軍の将来を見据えた関係強化、海上自衛隊と舞鶴市との交流の促進及び交流事業を通じた募集広報を目的として、海上自衛隊舞鶴地方総監部と日本在籍の米海軍の若手士官や舞鶴の市民が参加する日米交流プログラムが開催されました。部隊研修、文化・歴史研修、意見交換会を通じて、異文化交流が図られました。第1回は9月27日(金)～30日(月)に実施し、横須賀在籍の米海軍若手士官4名、舞鶴在籍の海上自衛隊若手士官6名、舞鶴市役所職員1名、舞鶴高専教師1名及び舞鶴高専生徒3名の計15名が参加しました。第2回は11月29日(金)～12月2日(月)に実施し、佐世保在籍の米海軍若手士官4名、舞鶴・佐世保在籍の海上自衛隊若手士官6名、舞鶴市役所職員1名及び日星高校生徒1名の計12名が参加しました。



▲「日米の人的絆の構築」をテーマにした意見交換会

11月1日(金)

倉梯小学校が「ワールド教室」を開催

倉梯小学校では、海外出身者を招へいし、一緒に学習することで異文化理解を図り、自国の文化を尊重する態度を育成することを目的として、「ワールド教室」を開催しています。京都産業大学の外国人留学生が、クラスで授業に参加し、出身国の話や児童とゲームをすることで、交流と相互理解を深めました。



▲留学生との交流

11月10日(日)

舞鶴国際交流協会がまいてフェスタに 出展

市内外国人住民とともに、中国・アメリカ・韓国・フィリピン・インドネシア・ベトナムの6か国の料理を提供する舞鶴国際屋台村をまいてフェスタに出展しました。舞鶴では見かけることのない珍しい料理を提供し、舞鶴市民に幅広く異文化交流の素晴らしさを広めました。



▲インドネシア料理の調理



▲フィリピン料理「ギナタンハロハロ」と「トロロン」

11月14日(木)～16日(土)
舞鶴ユネスコ協会が「世界児童絵画展」を開催

舞鶴ユネスコ協会が、ショッピングセンターらぼーるにおいて、「世界児童絵画展」を開催しました。市内の幼稚園、小・中学校のほか、姉妹・友好都市であるロシア・ナホトカ市、中国・大連市、英国・ポーツマス市の子ども達の絵画が116点展示され、3日間で、2,995人の来場がありました。



▲世界児童絵画展

12月7日(土)
舞鶴国際交流協会がフィリピン料理教室を開催

舞鶴国際交流協会では、異文化理解を深めるため、毎年外国料理教室を開催しています。2019年はフィリピンにルーツを持つ平沼アルメダ氏を講師に招き、フィリピン料理教室を開催し、「アボド」「ピナクペット」「ティノラ」を作りました。



▲フィリピン料理教室

舞鶴市国際交流員 としての1年間

2018年度舞鶴市国際交流員 朴 蓮 姫



■舞鶴市での一年間

大連市と舞鶴市は1982年に友好都市を締結し、38年の間に、経済、貿易、青少年交流、文化交流など様々な分野で幅広く、実りのある交流をしてきました。その中で、14代目(13人目)の舞鶴の国際交流員として赴任することができ、大変光栄でした。

大連市人民政府外事弁公室の募集でJETプログラムのことを知り、募集は北九州と舞鶴がありましたが、「舞鶴」と言う綺麗な名前に惹かれたため選びました。2018年4月に初めて舞鶴に来た時、舞鶴は大連と同様海に囲まれており、山が多い所は私の故郷である龍井市と似ていて親近感が湧きました。

国際交流員の業務は多岐にわたりますが、主に大連市との友好都市交流活動、市民との交流活動、港湾振興活動を行ってきました。そして、私は中国の朝鮮族のため韓国語ができたこともあり、舞鶴と韓国との交流にも関わらせていただきました。海外生活のため、始めはカルチャーショックによる戸惑いや不安もありましたが、職場の皆さんに恵まれ、市民の皆さんにも優しくしていただき、楽しく仕事をする事ができ、一年があっという間に過ぎました。

1 国際交流・みなと振興業務

(1) 大連市との交流活動

大連市と舞鶴市が友好都市を締結して、今年で38年目を迎えます。中国と日本の中でこのように長い間交流を続け、多彩な交流を行っている国際友好都市は多くないと思います。両市は毎年訪問団を派遣し合い、その都度、事前の連絡、文書の翻訳、訪問団のアテンドや現場通訳などを行っています。

(2) 中国との交流事業

私の主な業務は、中国語の翻訳と通訳です。みなと振興・国際交流課内の事業に関連した文書はもちろん、市役所以外での翻訳・通訳業務もありました。中国駐大阪総領事館訪問団や中国葫蘆島市訪問団来鶴時の対応、王希奇絵画展期間中のアテンド、観光施設の案内情報翻訳、海の京都観光資源プレゼンテーションなど、幅広い業務を経験させていただきました。

(3) クルーズ客船へのおもてなし

クルーズ船対応は初めての経験だったため、とても印象的でした。実際の対応は、朝6時から夜10時以降になる時もありました。しかし、寄港する度に数々な工夫を凝らしたイベントを考えるスタッフの熱意や日本のおもてなしの心に感動し、良い経験となりました。

2 市民との交流

舞鶴市民に中国・大連のことをたくさん知ってもらうため、中国語講座、中国情報の発信、各学校や団体への出前講座を行いました。

(1) 中国語講座

聖母の小さな学校と舞鶴国際交流協会からの依頼を受け、定期的に中国語講座を行いました。単なる外国語の勉強と言うより、中国語講座を通して中国文化や中国という国への関心を高めてもらうため、講座ごとに食生活、衣装、民族、歴史などを紹介し、流行りの話題について受講者の方々と意見交換をしました。私自身、誰かに何かを教えた経験が無かったため、最初は緊張しましたが、慣れてきてからはとても楽しくなりました。

(2) 中国情報の発信

中国と日本は一衣帯水の隣国ですが、意外とお互いに知らないところが多々あると思います。そこで、中国への理解を深めてもらうため、広報まいつるに2ヶ月に1回、現代中国についての記事を投稿しました。

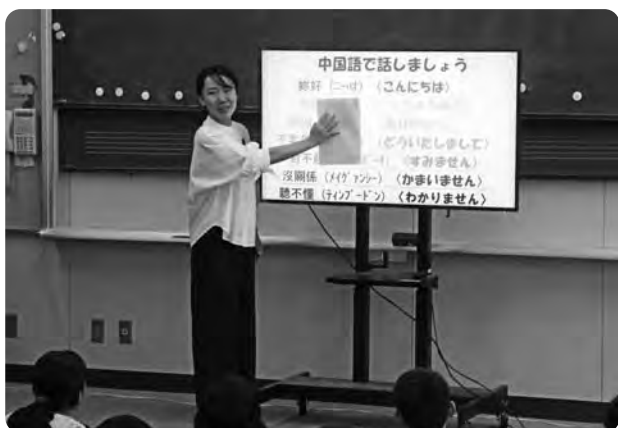
(3) 出前講座

市民団体・学校の依頼に応じて、小学校での国際理解教室、高校やYMCAでの中国語講座、市民団体向けの中国文化紹介を行ってきました。これらの出前講座を通して中国の文化を伝えることができ、また近い距離で生徒や市民の皆さんと話すことができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

■振り返って

この一年間を通して異文化交流についての新しい理解ができました。文化の違いや異文化に対する理解不足は、トラブルの原因となっています。国際交流員として、話し合い理解し合う努力を惜しまず問題を解決し、より良好なコミュニケーションを築くことが更なる交流の道につながるのではないかと思います。

そして、特別に感謝したい方がいます。舞鶴には、長年に亘り、私たち国際交流員を温かく見守ってくれる方がおり、舞鶴のお父さんお母さんと呼んでいます。お蔭様で、任期の一年の間に、私も舞鶴の一員になることができたと思います。今は任期を終え帰国しましたが、大連と舞鶴の架け橋になるという新しい使命を持って再出発します。この一年間大変お世話になりました。これからもよろしくお願いします！



▲志楽小学校での出前講座



▲クルーズ船寄港時の案内

各種ホームページの紹介

姉妹都市・友好都市のホームページや海外安全情報などのホームページを紹介します。
いろいろな情報の検索に便利ですので、ぜひご利用ください。

<http://www.nakhodka-city.ru/>

ナホトカ市のホームページです。ナホトカ市の歴史・教育・産業・経済自由区や観光案内などを検索することができます。(ロシア語・一部英語版あり)

<http://www.dl.gov.cn/>

大連市のホームページです。大連市の概要・投資ガイド・観光案内などについて検索することができます。(英語・中国語・日本語版等)

<http://www.portsmouth.gov.uk/>

ポーツマス市のホームページです。観光案内・市役所の仕事などについて検索することができます。(英語版)

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

外務省のホームページです。在外公館のニュースや安全情報を検索できます。(日本語・英語版等)

<http://www.city.maizuru.kyoto.jp/>

舞鶴市のホームページです。姉妹・友好都市との交流や市政全般の情報を検索することができます。(多言語自動翻訳システムを導入)

<http://www.npomia.com/>

NPO法人舞鶴国際交流協会のホームページです。在住外国籍市民との交流や支援などを中心に活動を展開しています。

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

一般社団法人京都舞鶴港振興会のホームページです。京都舞鶴港の概要や定期航路、クルーズ客船、港湾施設等についての情報が掲載されています。

国際交流 2019年

—令和元年国際交流報告書—

2020年(令和元年)3月 印刷

発行 舞鶴市産業振興部みなと振興・国際交流課
〒625-8555 京都府舞鶴市北吸1044
TEL 0773-66-1037

印刷 株式会社 モトキ